

鎌倉映画茶論【生命の冠】

「カフェサンスーシ」映画鑑賞の集い

名作は何度見ても新たな発見と感動を与えてくれます

原節子 追悼シリーズ 第九弾



毎月第三金曜 16時～ 無料上映
感動の名画・永遠の名優と共にお過ごし下さい

～ 作品紹介 ～

1936年（昭和11年）日活 内田吐夢監督 55分

昭和初期の「北方領土」南樺太の真岡（撮影地は国後島東岸古釜市）を舞台に蟹缶工場を営む有村兄弟の対立を描いた無声映画 原節子デビュー翌年 15歳 蟹漁船が沖で消息不明になり、大量の海外受注の納品と同業社への借入金返済が迫った会社経営を巡り、人道主義の兄恒太郎と合理主義の弟欽次郎は… 原作は『真実一路』『不惜身命』『路傍の石』等の名作で知られる山本有三 文壇デビュー作 戯曲『生命の冠』（大正9年） ヨハネ黙示録の言葉『爾、死ニ至ルマデ忠信ナレ。然ラバ我レ爾ニ生命ノ冠ヲ與ヘン』に因む昨品

日時： 9月16日（金） 16時より

「カフェサンスーシ」鎌倉雪の下3 清泉小正門斜向い

定員15名 ご予約は 0467-23-7223

または、当店HP (<http://sanssouci.cafe.cocacn.jp/>) から